

授業概要

本授業は、インターネットや情報メディアセンターを利用し、業界情報・会社情報の収集、有価証券報告書や環境報告書などを中心とした定性・定量の時系列・企業間比較分析の実践、さらに地球温暖化や原子力問題を視野にいれた鉄鋼業・電力業会社のケーススタディを、映像などのマルチメディアを活用しながら、丁寧にかつわかりやすく講義する。

授業計画

第1回	ガイダンス：経営分析のおもしろさ、授業の概要、成績の評価について、
第2回	業界情報・会社情報の入手（インターネットと情報メディアセンターの利活用）
第3回	有価証券報告書を使ってみる（1）企業の概況
第4回	有価証券報告書を使ってみる（2）事業や設備の状況
第5回	有価証券報告書を使ってみる（3）経理の状況
第6回	マルチメディアによる学習：「エンロン」粉飾決算について考える
第7回	財務諸表の比較分析演習（1）損益計算書の分析
第8回	財務諸表の比較分析演習（2）貸借対照表の分析
第9回	財務諸表の比較分析演習（3）キャッシュフロー計算書分析
第10回	中間まとめ
第11回	マルチメディアによる学習：「The 11 th Hour」環境問題と企業活動について考える
第12回	ケーススタディ：鉄鋼業の地球温暖化対策と費用対効果分析
第13回	マルチメディアによる学習：「放射性廃棄物」原子力問題について考える
第14回	ケーススタディ：原子力事故と経営・会計上の課題
第15回	まとめ
第16回	筆記試験

到達目標

経営分析の重要性と方法について説明でき、自力でインターネットを用いた情報収集および有価証券報告書や環境報告書などに基づく定性・定量の時系列・企業間比較分析ができる。

履修上の注意

1. 学生の理解度や関心度に合わせ、授業計画を一部変更する場合がある。
2. 意欲的な姿勢で授業に参加することを期待する。

予習復習

日々の積み重ねが大切なので、授業計画にそって、関連する知識と操作方法の予習と復習をすること。

評価方法

日々の積み重ねが大切なので、授業計画にそって、講義内容の予習と復習をすること。

テキスト

教科書は使用しない（教材や関連新聞記事のプリントをその都度配布する）